ウイメン

聞き手＝伊藤　汎美

占い、運勢、易というと、なんとなく薄暗いところで声を潜めてひそやかに行われるもので、そうした神秘性こそが占いの身上だったような気がする。そんな古くさい占いのイメージをとっぱらってカラッと明るい日差しのなかに持ち出し、商売にしてしまったのが竹村亜希子さんだ。「占いだって一つの情報です。それをどううまく生活のなかに生かしていくかは個人の問題です。私たちはその情報を提供していくわけです」と竹村さんは言い切る。名古屋に美人占い師あり、とマスコミなどを通して全国的に有名。今は講演が月に2―3回、原稿の依頼が月に20本ぐらいあるという超多忙の日々を送っているとか。

おじゃまします

竹村亜希子さん

占い師の玉手箱主宰

占い集団は現代 最先端の情報産業

悩みを整理、客観視させるのが占い。でも不思議な部分も

●現在『占いの玉手箱』にはどのくらいの人が所属してみえるのですか？

「三十人のスタッフがいます。十九歳から三十九歳まで、男性も二人います。占いの種類は易、占星術、タロットカードなど、スタッフがやれる占いを合わせると十三種類あります。占いの種類を指定して依頼されることもありますが、まずお断りすることはありませんね」

●仕事としてはどんな仕事をや…

「イベントやパーティーへの派遣が主なものです。先ごろ終わった『名古屋市郡未来博』では、世界の占い館というパビリオンがあったのですが、そこでの出演はもちろん、企画シナリオから演出、音響にいたるまですべて請け負いました。『占いの玉手箱』は五十四年に発足しましたが、占いを会社組織にしたというのは全国でも初めてでしたね。ステージ形式で占いをするというのも珍しがられたこともありますね。ネーミングを決め、名刺を作って企業などをまわったのですが、話を聞いてもらえと面白いのが来たというので、イベントなどで使ってもらったのが今のきっかけです。集団にしたのは養成する必要があったからです」

●占いは養成してできるものなのでしょうか？

「できます。占いの基本は問題を整理することからはじまるんです。問題を函数ボックスに入れ、出て来たものを読み取る――つまり客観視するわけですね。それをいかに分かりやすく伝えるか、そうした技術や方法は養成できるわけです。オフィスでは、竹村さん自身をショートカットのすっ似かう現代風美女、テーブルの速い語り口は目に止まるほど」と気だての陰（陽だったかな）という専門用語が、まるで学術語のように、ファッショナブル語のように聞こえるのは、彼女ならではの説得力が大きいなっ。彼女ならば占師はまさに天職だと思われますか？

「最近の占いブームといわれるものの中には、本来の占いとは違った部分もあります。血液型、あれは占いじゃありません。統計学と心理学の分野でしょう。あくまでも気晴らしのたしなみですから、ノストラダムスの予言とかいうのの、興味ないです（笑い）。私たちに依頼される占いの内容は、やはり恋愛とお金で、これは昔からあまり変わっていませんね。ただ、占いに対する相手反応は少なくなってきています。企業からの依頼も多いです。イメージ作りでは成功したと思います」

○……○

忙しい中でも日曜祝日以外は、一時からの夜中まで占いを行っているというが、ただしその部屋はマンションの一室で、パソコンやファクシミリ、コピー機が置かれたまさにオフィスで、竹村さん自身をショートカットのすっ似かう現代風美女、テーブルの速い語り口は目に止まるほど」と気だての陰（陽だったかな）という専門用語が、まるで学術語のように、ファッショナブル語のように聞こえるのは、彼女ならではの説得力が大きいなっ。彼女ならば占師はまさに天職だと思いますが、いかがでしょうか？

「ある部分では統計的なものと言えるでしょうね。人相や名前を用いたものは統計的な要素が強いです。でも、統計学なら本来現れ方は二分されるはずでしょう。ところがそうはいかないことがあるんですね。占い、さて、タロットなんかは化学反応が起きるなんて思議なことが起きるんですね。統計学からは得り得ないようなことが起きて、そこが人に魅（ひ）かれる理由ではないですか？」

●最近の占いブームはどう思われますか？

「あるいは、本来の占いとは違った部分もあります。血液型、あれは占いじゃありません。統計学と心理学の分野でしょう。あくまでも気晴らしのたしなみですから、ノストラダムスの予言とかいうの、興味ないです（笑い）。私たちに依頼される占いの内容は、やはり恋愛とお金で、これは昔からあまり変わっていませんね。ただ、占いに対する相手反応は少なくなってきています。企業からの依頼も多いです。イメージ作りでは成功したと思います」

○……○

忙しい中でも日曜祝日以外は、一時からの夜中まで占いを行っているというが、ただしその部屋はマンションの一室で、パソコンやファクシミリ、コピー機が置かれたまさにオフィスで、竹村さん自身をショートカットのすっ似かう現代風美女、テーブルの速い語り口は目に止まるほど」と気だての陰（陽だったかな）という専門用語が、まるで学術語のように、ファッショナブル語のように聞こえるのは、彼女ならではの説得力が大きいなっ。彼女ならば占師はまさに天職だと